

2022年1月～3月の売上金額と、その合計及び月平均を記入してください。

支援金算定申告書

減少率が「20」以上であること。小数点以下切り捨て

1 売上減少率等

(単位 円、%)

申請対象期間の売上高	比較期間の売上高		減少率	差額
対象期間 2022 年1～3月	2021 年		$(B - A) / B \times 100$	B - A ※千円未満切捨
1月 20,000 円	/		/	/
2月 20,000 円				
3月 50,000 円				
合計 売上額 90,000 円	年間 売上額 2,400,000 円	C	85	D 170,000
月平均 売上額 A 30,000 円	B 200,000 円			

注 C欄の減少率は小数点以下を切り捨てること。

C欄が20%以上である。

「年間売上額」欄には2021年の年間売上高を、「月平均売上額」欄には年間売上額を12月で割った金額（小数点以下は切捨）を記入してください。

該当する区分に☑を付けてください。

D欄 差額と左表上限額のうち低い方を記入してください。

<input type="checkbox"/>	法人	(上限額) 200,000円
<input checked="" type="checkbox"/>	個人	(上限額) 100,000円

基本額(E)	100,000
--------	---------

いずれかにチェックを付けてください。

(対象業種に☑を付けてください。)

※①は部屋数・②③⑤については保有台数を記入してください。

区分	計算式	加算額
<input type="checkbox"/> 以下の①～⑦以外の業種	加算なし	円
<input checked="" type="checkbox"/> ① 宿泊事業者	10,000 円 × 5 室	50,000 円 ※上限50万円
<input type="checkbox"/> ② タクシー事業者	50,000 円 × 台	円 ※上限50万円
<input type="checkbox"/> ③ 運転代行業者	50,000 円 × 台	円 ※上限50万円
<input type="checkbox"/> ④ 旅行者	一律 200,000 円	円
<input type="checkbox"/> ⑤ 貸切バス事業者	100,000 円 × 台	円 ※上限50万円
<input type="checkbox"/> ⑥ 市内飲食店直接取引先	一律 100,000 円	円
<input type="checkbox"/> ⑦ 時短要請対象外飲食店	一律 100,000 円	円
加算額合計 (F)		50,000 円

注 ①については部屋数、②③⑤については保有台数を記入してください。

合計金額を申請書の「2 支援金の申請額」欄に転記してください。

3 支援金申請額

差額(D) 170,000 円	または	基本額(E) + 加算額合計(F) 150,000 円	➡	給付額(G) 150,000 円
--------------------	-----	--------------------------------	---	---------------------

差額(D)と基本額(E) + 加算額合計(F)のいずれか低い金額

鹿屋市長 中西 茂 様

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

上記の申告書は事実と相違ありません。

記入日を記入してください。

住所については、以下の情報を記入してください。
・法人：本社
・個人事業者：代表者個人の住所

住所 鹿屋市○○町○○番○○号
事業所等(屋号) 株式会社○○○○
代表者名 代表取締役 ○○ ○○